



浄恩寺 雅楽葬 検索

浄恩寺同朋会報

電話 052-881-8474

「仏具のお磨き」 報恩講に向けて

一年で一番重要な法要である報恩講ですが、春の永代経法要同様、参拝者をお迎えせず「内勤め」にいたしました。十月末日にすべて特殊な洗剤で洗い、ワックスがけをいたしました。この仕事、年々仏具が重く感じられるようになり、年齢を実感いたしました。しかし、茶色にススボけた金属が輝くと気分爽快です。心も明るくなります。

を縮小。御門主も名古屋に秋が深まり、仏花の種類も変わってきました。本山も、東別院も法要希望には来られません。

はいつもお墓に華が生けられます。感謝です。



まさにの皆すっし抛様南無。ててりがい下所心

我が家の長男ふく、次男たら、本当に仲良しです。玩具の引っ張りの我が家です。曇珠沙華とふく。張りの我が家です。曇珠沙華とふく。玩具の引っ張りの我が家です。曇珠沙華とふく。



ゴツ屋寂た中「のノさしを晩大ダンかはかノシクつ流きのなりにたさ回群出！でれし見まシしま見應しユかいシたリし、十やあまプウ月カりたやツ後ラま、ボ半フルしキ熱のん熱帯海魚。ナ魚除は海



